



羽島中学校だより 1月号
いちき串木野市立 羽島中学校
令和6年1月25日発行



「大事なことは『計画と作戦！』」

校長 高田 百香里

2024年、新しい年が始まりました。今年もどうぞよろしくお願い致します。さて、今年は元旦に発生した能登半島地震や2日に起こった羽田空港での航空機同士の衝突事故と、お正月気分ではいられない新年の幕開けとなりました。

能登半島地震の被害は大きく、今なお厳しい生活を強いられている方々がたくさんいらっしゃいます。また、亡くなられた方、安否不明の方も多くいらっしゃいます。心よりお見舞い申し上げます。

1月9日の始業式で、生徒会長の久保舞佳さんが「能登半島地震への募金を生徒会でやりたい。」と、全校生徒に対して呼びかけてくれました。その後、生徒会を中心にして募金活動を行い、たくさんの募金が集まりました。生徒たちが「自分たちにできることは何か。」と自ら考え行動してくれたこと、これまでの募金活動の中でもとりわけ多くの募金が集まったこと、このことに生徒たちの能登半島地震で被害に遭われた方々への強い気持ちが感じられて、たいへんうれしく思うことでした。

さて、その始業式では、他に次のような話をしました。

「今年の箱根駅伝では、昨年度の優勝校である駒澤大学が優勝間違いないと言われていました。

しかし、勝ったのは青山学院大学、しかも『一強』と言われた駒沢を凌駕した結果となったのです。特に勝敗を分けたのは往路の1区～3区だったと言われていています。中でも3区での駒沢大学佐藤選手と青山学院大学太田選手の激闘は、歴史に残る首位争いとなりました。『1年前から自分が走っている姿をイメージしながら練習している。常に楽しみ、こういうレース展開になったらおもしろくなって、想像・妄想をずっとやっていた。』そう振り返る太田選手。相手の佐藤選手は学生トップランナー、客観的に見て佐藤選手が優位に立つだろうと思われたのですが、当の本人の太田選手はそうは思っていなかったのでしょうか、果敢に挑戦し見事に勝負を制しました。

青山学院大学がなぜ優勝できたのか、さまざまな勝因が考えられるのですが、校長先生はこう感じました。それは、青山学院の選手たちには皆、笑顔があったこと、全体としてのチームの明るさ、これが強さの1つの秘訣ではないかと。そして、「自分に負けない」「相手の大学にも負けない」という強い意志と、コンディションのよくない中でも、最後まであきらめなかった人たちだけが勝てるのだということです。

私たちは新年の目標・抱負を立てました。そしてこれから、そのことに向けて取り組んでいこうとしているところですが、『よーし、やるぞ！』と気力を充実させ、『計画や作戦』をしっかりと考えて実践していくことが非常に重要なことなのです。

一日一日を大切に、充実した3学期にしていきたいと思います。

3学期は1年の中でも一番短い学期です。3年生は進路へ向けて、そして卒業に向けて進んでいきます。また、2年生はもうすぐ「羽島中の顔」となる最上級生になります。これまでよりもいっそう努力しなくてはなりません。1年生は、あと2か月くらいすると後輩たちが入学してきます。先輩となって、今度はいろいろ教えてあげる立場となります。

この3学期をどのように過ごすかで4月からの学校生活は大きく違いが出てきます。

まずは、健康第一で風邪をひかず、また感染症対策もまだまだ油断せずに、心身ともに健やかに成長してくれることを楽しみにしながら、今年も発破をかけ続けたいと思います。

2学期学校評価より

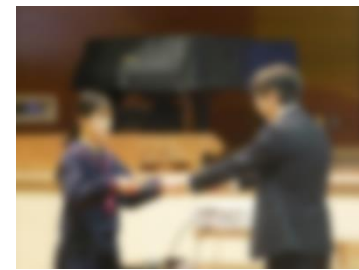
項目	生徒	保護者	職員	
1 学校に行くのが楽しいと感じている。	3.2	3.0	3.2	
2 学校・家庭・地域で、場に応じたあいさつをしている。	3.6	3.2	3.4	
3 時間(2分前着席, 給食準備開始など)を意識して守っている。	3.1	3.0	3.2	
4 学校行事や生徒会活動に積極的に参加している。	3.4	3.3	3.8	
5 生徒や保護者の悩みによく応じている。	3.2	3.0	3.4	
6 授業の内容を理解し、学力がついてきている。	3.2	2.7	3.1	
7 授業などで、分からない内容について進んで調べたり聞いたりしている。	3.1	2.6	3.2	
8 学習用具を忘れずに持ってきている。	2.9	2.9	3.0	
9 予習や復習などの家庭学習(90分を目安)に取り組んでいる。	2.8	2.4	2.5	
10 お子さんの学習の評価を適切に行っている。	3.4	3.0	3.6	
11 基本的な生活習慣(早寝・早起き・朝ご飯)を身に付けさせている。	3.1	3.1	3.4	
12 健康診断後に進んで治療を受けさせるなど、自分で健康管理をさせている。	3.4	3.5	3.1	
13 インターネット利用のルールをつくり、守るよう努めさせている。	3.2	3.1	3.2	
14 家庭学習(90分を目安)に取り組むよう促している。	2.9	2.9	3.2	
15 進路について話し、将来について考えさせている。	3.1	3.1	3.5	
4そう思う, 3思う, 2あまり思わない, 1思わない	平均	3.2	3.0	3.3

学校評価へ御協力いただき、ありがとうございました。以上のような結果となりました。
○「学校が楽しい」、「場に応じたあいさつ」、「時間への意識」、「行事や生徒会への取組」、「学習の評価」、「健康の自己管理」、「進路について考える」など、三者とも3.0以上の評価項目が10項目ありました。
△「家庭学習」、「授業の内容について」、「忘れ物」など、学習に関する項目は若干低い傾向にありました。授業中の積極的な質問を促す取組や家庭学習の改善を図っていきます。

交通事故ゼロ運動無事故継続長期達成

1月15日、交通事故ゼロ運動無事故継続7000日達成表彰式が行われました。

令和5年11月27日から交通事故ゼロを達成しています。7000日という期間は約19年です。7000日という長い間、交通事故ゼロを継続できたのは、生徒の皆さんの交通ルール遵守の徹底と、保護者や地域の皆様のご協力の賜物です。今後も交通ルールを守り、事故ゼロを継続していきたいと思っています。



受賞等

○ 実用数学技能検定 3級合格
3年生 4人

★おめでとう★



2月の主な行事予定

※ 3年生は1月中旬から入試が始まりました。1・2年生は4月には進級します。次の学校、学年に向けてしっかり学力をつけるよう、日々の学習に励みましょう。

日	曜	行 事	日	曜	行 事
5	月	フレッシュ研究授業(1年特活)	16	金	学年末PTA・家庭教育学級閉講式
7	水	性に関する指導(1年)	20	火	市スクールカウンセラー来校
9	金	移動図書巡回	21	水	学校運営協議会
10	土	土曜授業(アウトプット・ラーニング)	28	水	1・2年平和学習
13	火	学年末テスト(～15日)			